

中国地区品質経営協会 シンポジウム

市場創造と技術革新

- 参加のお勧め -

ビッグデータや人工知能などICTの急速な発展により世界の産業・社会構造は大きく変革しています。近年では、設備や機械といった「モノ」にも通信機能を持たせ、インターネットを介して結びつけることで自動制御や遠隔計測などを行うIoT(Internet of Things)に注目が集まっています。

すでに国内においても、IoTへの投資は年々拡大しており、特に製造業や運輸業、公共・公益といった分野において、品質・コストの改善や顧客満足度の向上を実現していく上で、IoTの活用はもはや避けられない流れになりつつあります。

そこで、今回のシンポジウムでは、IoTサービスを展開されている企業からお二人をお招きしてご講演をいただくとともに、講演後に広島工業大学教授 長坂 康史様のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で意見交換ができればと考えています。

本シンポジウムで、IoTサービスの内容や可能性についてご理解を深めていただくとともに、今後のご活用に関して多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 : 2016年9月2日(金) 13:20 ~ 17:00 (13:00 開場)

会 場 : 広島商工会議所ビル 1階 101 会議室

プログラム :

第一部 講演 (13:25 ~ 14:25)

『イノベーションを加速するIoT実践事例と富士通の取り組み』

富士通株式会社 ネットワークサービス事業本部

IoTビジネス推進室 インテグレーション部長 黒下 和正 氏

第二部 講演 (14:35 ~ 15:35)

『エネコムが描く、セキュアで安定したIoTソリューション』

株式会社エネルギー・コミュニケーションズ 法人営業本部

法人営業部 ICT 営業技術チーム マネージャー 増田 剛洋 氏

第三部 パネルディスカッション (15:55 ~ 16:55)

・富士通株式会社 ネットワークサービス事業本部

IoTビジネス推進室 インテグレーション部長 黒下 和正 氏

・株式会社エネルギー・コミュニケーションズ 法人営業本部

法人営業部 ICT 営業技術チーム マネージャー 増田 剛洋 氏

・広島工業大学 情報学部・大学院工学系研究科 教授 長坂 康史 氏(コーディネーター)

■ 講演者/講演要旨 紹介

< 講演 >

【講演者】

黒下 和正 氏（富士通株式会社 ネットワークサービス事業本部 IoT ビジネス推進室
インテグレーション部長）

[略 歴]

- ・1992 年：富士通株式会社入社
- ・2011 年： " M2M ビジネスを立ち上げ
- ・2014 年： " ネットワークサービス事業本部 IoT ビジネス推進室
 インテグレーション部長 現在に至る

【講演要旨】

あらゆるモノ、ヒト、そしてコトがつながり、新しい価値を産み出す IoT がいよいよ本格的な普及期を迎えています。一方で、多くの企業では IoT の活用が分からない、進まないという課題を抱えています。そこで、IoT 活用を実現するための 材料やヒントをお伝えすべく、IoT を活用した実践事例と、イノベーションを支える富士通の取り組みをご紹介します。

< 講演 >

【講演者】

増田 剛洋 氏（株式会社エネルギア・コミュニケーションズ 法人営業本部 法人営業部
ICT 営業技術チーム マネージャー）

[略 歴]

- ・1989 年：中国情報システムサービス株式会社(現 株式会社エネルギア・コミュニケーションズ)入社
- ・2000 年：中国電力グループの 経理業務統合化 (シェアードサービス) プロジェクトのリーダーとして、間接業務代行会社設立を支援
- ・2003 年：製造業向け生産管理システムの提案および導入支援に従事（以降 2012 年まで 9 年間で 10 社の導入実績）
- ・2012 年：Web 会議システム「V-CUBE@エネコム」サービス構築
- ・2016 年：「FogHornシステムズ社」との SI パートナー契約締結

【講演要旨】

製造業における IoT 活用について、より具体的にイメージしていただけるよう、現在エネコムが実証試験中の FOG コンピューティング IoT の概念と安定・セキュアな特長、さらに、製造業における IoT を活用した予兆検知モデルのご紹介、製造業においての現場部門・情報部門が一丸となった問題解決について、ご紹介します。

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

長坂 康史 氏 (広島工業大学 情報学部・大学院工学系研究科 教授)

[略 歴]

- ・1997 年：長崎総合科学大学 工学部 助手
- ・1999 年：長崎総合科学大学 工学部 助教授
- ・2001 年：広島工業大学 工学部 助教授
- ・2008 年：広島工業大学 情報学部 教授・大学院工学系研究科 教授
- ・2013 年：広島工業大学 情報学部長

[主な役職]

- ・日本情報経営学会理事・関西支部運営委員
- ・所属学会(日本品質管理学会、日本情報経営学会、経営情報学会、電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE「米国電子電気学会」、日本物理学会)

■ 会場案内

広島商工会議所ビル 1 階 101 会議室

広島市中区基町 5-44 TEL(082)222-6610(代表)



- ・相生通り(国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車 系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

■ 参加要領

- [定 員] 150 名
- [参 加 費] 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)
- [申込締切日] 2016 年 8 月 25 日 (木)
- [申 込 方 法] 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、又は E メールにてお申し込み下さい。

シンポジウム「市場創造と技術革新」参加申込書

申込先：中国地区品質経営協会 行

〒733-0011 広島市西区横川町 3 丁目 5 番 9 号（世良ビル 404 号）

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail : qmac@a1.mbn.or.jp URL : http://qmac.jp/

会社名	申込責任者：		
	TEL：		
	e-mail：		
住所（〒 ）			
参 加 者 名	所 属 ・ 役 職		
参加（計 名）	受付確認連絡	必要	・ 不要
参加（計 円）	請求書発行	必要	・ 不要

ご記入頂いた企業・組織および個人情報は、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。